



友愛訪問(一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者)、
食事サービス、長寿者訪問施設訪問、三世代ふ
れあい広場、オアシス運動、共同募金、敬老会、
日赤社資、歳末助け合い運動

社会福祉部では、島で生活を続けるための互助・共助的な活動を行っています。身近な活動が島での住みやすい環境を維持していることは、今までに増して、これからも重要なことです。



町民合同運動会、町民球技大会、
歩け歩け運動、ハイキング、
健康ウォーク、初日の出を迎える会



体育部では、島での健康維持を進めていく生涯スポーツの振興を進めています。また、広島の連帯意識の高揚となる運動会や球技大会ではそれぞれが活躍できる豊富な競技を設け、参加者の満足感をより高めています。伝統的な初日の出を迎える会はより多くの人に参加できるように王頭山から立石に変更されそのことで参加者も増加しています。

健康教室 健康展



料理教室 見守り活動

保健部では、食生活の改善によって、健康な身体づくりを進めたり、健康意識の向上に向けた健康教室を行うこととなっています。食生活の改善では、年に数回研修を行い、生活習慣病などの予防活動に取り組んでいます。

コミュニティ活動の課題



コミュニティ内の人口の減少

人口が減少することで、購買力が低下し、島内の小売業が衰退する。そのために買物が不自由となる。各種団体の加入者が減り、活動自体の存続が危惧される。また、空家、放棄農地が増加していく。

コミュニティ内の高齢者が増加

要支援者や要介護者が増加することで、支援体制の必要性が高まる。

コミュニティ組織の活動人材の不足

特定の人に役割が重複するために、活動の広がりが限界が出ることや後継者の育成が困難状況となる。

コミュニティ内の資源(人・自然・歴史等)の活用不足

島の資源が活用されず、失われていく可能性がある。

コミュニティの魅力



自然環境

春のツツジ・桜や秋の紅葉・アケビなどの里山的な植生がある。広葉樹もあり、甲虫などの昆虫も豊富な環境がある。遠浅の砂浜が維持されている。山頂などからの備讃瀬戸の眺望も素晴らしい。

人的魅力

歴史적으로お接待の風習があり、ホスピタリー(おもてなし)の精神がいきずいている。受容性が豊かで、素朴さがある。

歴史的な資料が豊富

塩飽諸島として、繁栄した資料が残されている。

NPO組織が発足維持されている

島民が全員加入のNPO石の里広島があり、島のデイサービス、バス事業等を展開している。

